

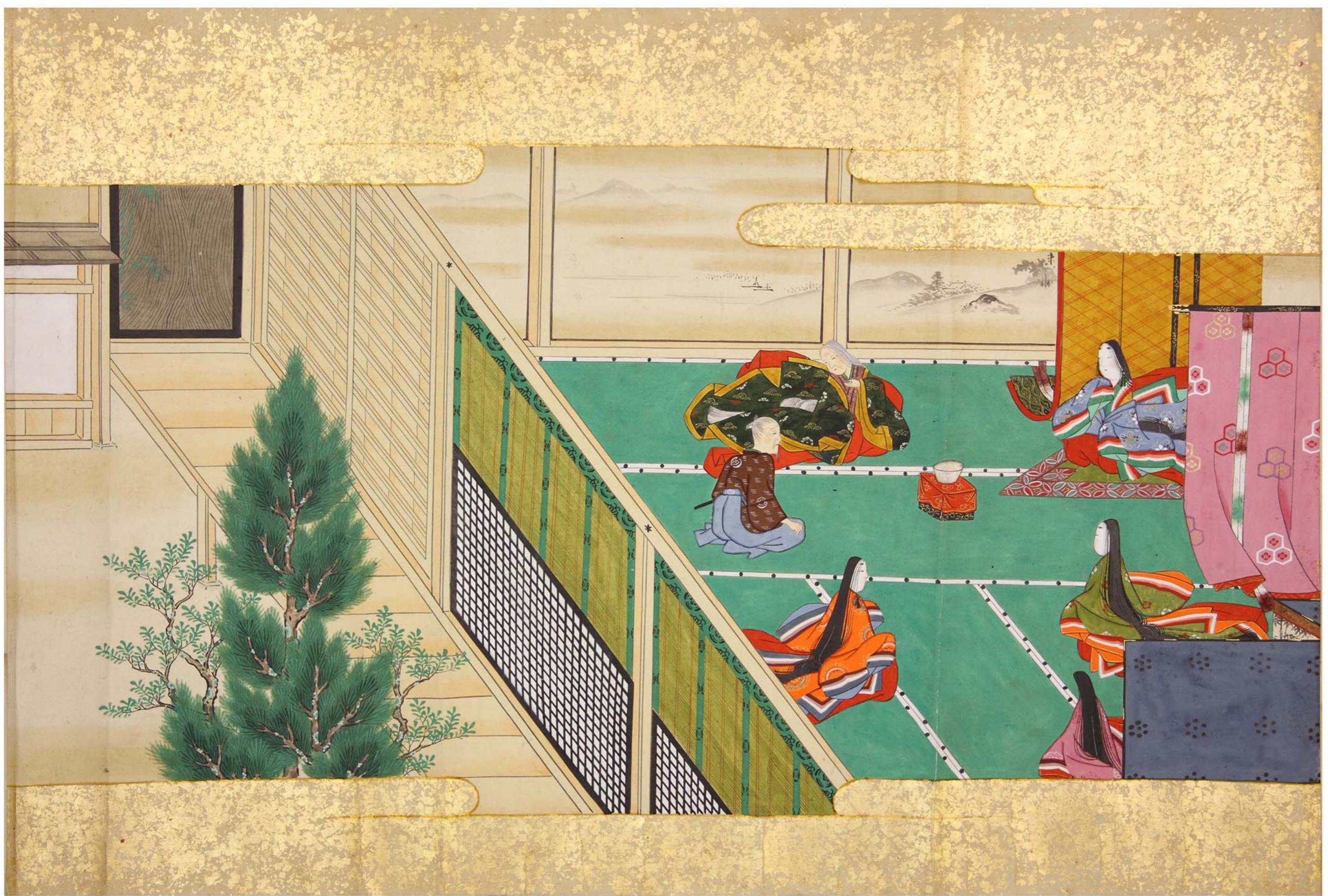




かくはのひりとよもゆき  
とくわゆてよもゆき

タマリハシテアリトモタマリハシテアリトモ

アラム  
アラム



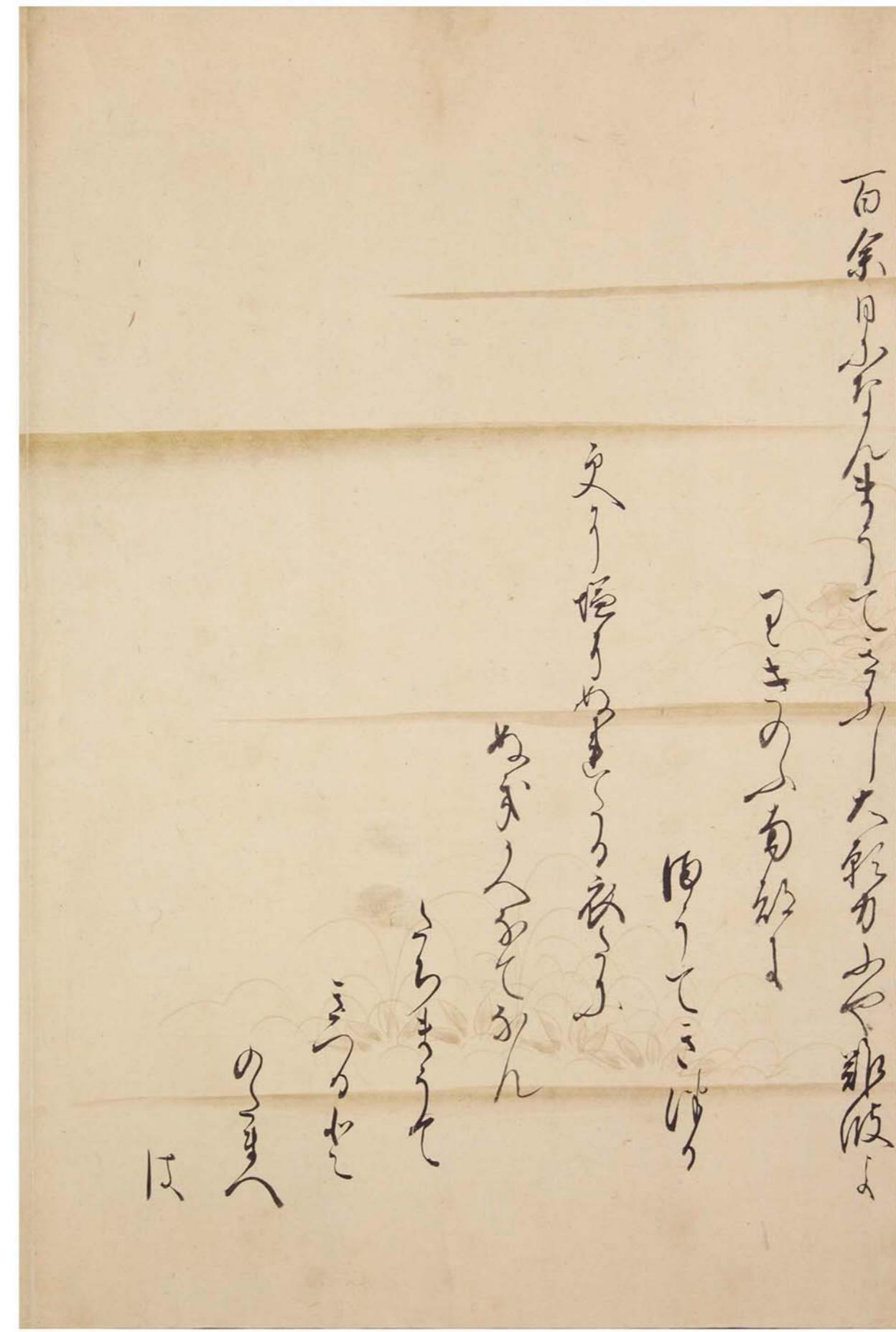




板本と申すふるをいへんものいふ  
ノミがれぬとひらきゆくとある事と  
御へどもいぢるは御のうらをうひるが  
まがりもア活つてまじめにほりひやんら  
角くうねりくせんじかく一月の十日より  
ノミの風かかへ一月の十日より  
那波よりあまのうて海中にかくゆんくと  
度たまつても半年かく事にいと行つて  
さとさとほくまゆゆゆゆゆゆゆゆゆゆ  
金命をばくはくまゆゆゆゆゆゆゆゆゆ  
里とやらくはくまゆゆゆゆゆゆゆゆゆ  
キムヒのうて我國のうとくまとりくま  
天とくまはくまゆゆゆゆゆゆゆゆゆ  
あくらくまはくまゆゆゆゆゆゆゆゆ  
きて思れやうやうやうやうやうやう  
はくらくりすとあくらく  
うくまはくまゆゆゆゆゆゆゆゆ  
うくまはくまゆゆゆゆゆゆゆ  
うくまはくまゆゆゆゆゆゆ  
食とけひのうにすあきくわき人をな  
可くろくたあくでりあやとえいよの









あまれすまうらぢあがてのよし

「金竹せりてくわくう野のす

そもとひきくまゆめいはく

すとひるゆきうら日ひのひよひやく

はまやんわらわらうとひまひてや

ううたとくまくまくまく

あまれうとをうと

中の旅人がぬるに男とと六人ほれ候

り第一人の男とくまくまくまくまくまく

けくまくまくまくまくまくまくまくまくまく

うはまくまくまくまくまくまくまくまくまく

とくまくまくまくまくまくまくまくまくまく

まくまくまくまくまくまくまくまくまくまく





すまうを以てしらすりへり。レムテ後へ  
すまうとすかの風ひあく所。すまうはいふ  
げの花はいふておもふといひて云々<sup>アシテ</sup>  
アシテやうらいの本をとてかひしきがわき  
えうてかきあむにゆくやうとての  
かきあむにゆくやうとておほくらをもゆとすと  
てんじゆくとくもつてゆくやく風動の  
前まづりはるせき

まくらで寝て  
竹の丸わら

卷之三

卷之三

